

## 支援学校高等部 国語

### 解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問①、教科等に関する大問②～大問⑤の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問①～大問③については、マーク式解答用紙に、大問④、⑤については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問①～大問③の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は①」と表示のある問題に対して、「3」と解答する場合は、解答番号①の欄に並んでいる①②③④⑤の中の③を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違っただけでぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」として記します。問題中では、通知文の名称等や、文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記に記しています。

1 特別支援教育に関する近年の動向等について、次の(1)～(7)の問いに答えよ。

(1) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領(平成29年4月告示 文部科学省)「第1章 総則 第5節 児童又は生徒の調和的な発達への支援」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は  1

- ア 学習や生活の基盤として、教師と児童又は生徒との信頼関係及び児童又は生徒相互のよりよい人間関係を育てるため、日頃から計画的にソーシャルスキルトレーニングを実施すること。
- イ 児童又は生徒が、自己の存在感を実感しながら、よりよい人間関係を形成し、有意義で充実した学校生活を送る中で、現在及び将来における自己実現を図っていくことができるよう、児童理解又は生徒理解を深め、学習指導と関連付けながら、自立活動の充実を図ること。
- ウ 児童又は生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要としてつつ各教科等の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。
- エ 児童又は生徒が、学校教育を通じて身に付けた知識及び技能を活用し、もてる能力を最大限伸ばすことができるよう、社会参加への意欲を高めるとともに、社会教育その他様々な学習機会に関する情報の提供に努めること。
- オ 家庭及び地域並びに医療、福祉、保健、労働等の業務を行う関係機関との連携を図り、長期的な視点で児童又は生徒への教育的支援を行うために、個別の教育支援計画を作成すること。

- 1 アーオ
- 2 アーイーエ
- 3 イーエ
- 4 ウーオ
- 5 イーウーオ

(2) 次の文は、特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編(幼稚部・小学部・中学部)(平成30年3月 文部科学省)「第3章 自立活動の意義と指導の基本 1 自立活動の意義」の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。  
1～5から一つ選べ。解答番号は

小・中学校等の教育は、幼児児童生徒の生活年齢に即して  に進められている。そして、その教育の内容は、幼児児童生徒の  等に即して選定されたものが配列されており、それらを順に教育することにより人間として  が期待されている。

しかし、障害のある幼児児童生徒の場合は、その障害によって、日常生活や学習場面において様々なつまずきや困難が生じることから、小・中学校等の幼児児童生徒と同じように  等を考慮して教育するだけでは十分とは言えない。そこで、個々の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服するための指導が必要となる。このため、特別支援学校においては、小・中学校等と同様の各教科等に加えて、特に自立活動の領域を設定し、それらを指導することによって、幼児児童生徒の人間として  を目指しているのである。

- |   |         |       |          |          |
|---|---------|-------|----------|----------|
|   | ア       | イ     | ウ        | エ        |
| 1 | 総合的・組織的 | 発達の段階 | 安定した成長   | 各教科の習熟度  |
| 2 | 系統的・段階的 | 発達の段階 | 調和のとれた育成 | 心身の発達の段階 |
| 3 | 系統的・段階的 | 生活年齢  | 安定した成長   | 各教科の習熟度  |
| 4 | 総合的・組織的 | 発達の段階 | 安定した成長   | 心身の発達の段階 |
| 5 | 系統的・段階的 | 生活年齢  | 調和のとれた育成 | 心身の発達の段階 |

(3) 次の各文は、「令和6年度府立学校に対する指示事項」(大阪府教育委員会)における「第1章 確かな学力の定着と学びの深化 3 一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実(1) 個々の状況に即した適切な支援の充実」の記述の一部である。内容として、適切でないものはどれか。  
1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 障がいのある幼児・児童・生徒の指導に当たっては、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を踏まえ、合理的配慮について適切に対応すること。
- 2 教職員と障がいのある幼児・児童・生徒及び保護者が互いに理解し合うことを心掛けながら、丁寧に話し合い、合理的配慮の合意形成に努めること。
- 3 支援が必要な幼児・児童・生徒や保護者が就学前から学齢期、社会参加までライフステージに応じた支援が受けられるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーをはじめとする医療・保健・福祉等の専門人材及び関係機関との連携に努めること。
- 4 府立高校においては、入学時に保護者と連携して作成した「高校生活支援カード」等により、障がいのある生徒の個々の状況やニーズを把握すること。
- 5 支援教育コーディネーターを中心とした校内委員会を活用して、個々の生徒の状況に即した学習指導や評価の在り方の工夫に組織的に取り組み、進級・卒業をめざした適切な指導を行うこと。

(4) 次の各文は、「第2次大阪府教育振興基本計画」(令和5年3月 大阪府)における「第5章 基本方針(施策の大綱) 2 第2次大阪府教育振興基本計画の基本方針 基本方針1 確かな学力の定着と学びの深化 (2) 重点取組④障がいのある子どもたちの教育の充実」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組み合わせはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

ア 府立高校においては、ICT機器の活用を促進し、他の府立高校及び府立支援学校との日常的な授業交流を推進します。

イ 障がいのある子どもたちが、一人ひとりの障がいの状況や教育ニーズに応じた教育を受けることができるよう、通常の学級、通級による指導、支援学級、支援学校等の多様な学びの場を設けます。

ウ 府内すべての学校で、障がいのある子どもたち一人ひとりの障がいの状況や教育ニーズに応じた指導・支援を行うことができるよう、特別支援教育支援員を増員し、各校支援体制の充実を図ります。

エ 「ともに学び、ともに育つ」教育をより一層推進するため、学びの連続性や学びの場の相互連携を強化します。

- 1 イーウ
- 2 アーウーエ
- 3 イーエ
- 4 エ
- 5 アーウ

(5) 次の各文は、「小・中学校等における病気療養児に対するICT等を活用した学習活動を行った場合の指導要録上の出欠の取扱い等について(通知)」(令和5年3月 文部科学省)「第3 留意事項」の記述の一部である。正しい内容のみをすべて挙げている組み合わせはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア ICT等を活用した学習活動を実施する場合、原則として、同時双方向型授業配信を実施すること。当該児童生徒の病状や治療の状況、医師等の意見等から、配信側の授業時間に合わせて同時双方向型授業配信を受信することが難しいと学校において判断した場合に限り、本人及び保護者の意向を踏まえオンデマンド型授業配信を行うことが可能であること。
- イ 当該児童生徒がオンデマンド型授業配信による学習を円滑に進めることができるよう、ICT機器の取扱いや学習課題等について相談できる体制を整えること。
- ウ オンデマンド型授業配信の実施の可否については、当該児童生徒の学齢や発達段階、家庭や医療機関等との連携状況等を踏まえ、学校において適切に判断すること。実施後も児童生徒の授業時の様子等について、保護者、医療機関等より適宜情報を得ること。
- エ 学習評価においては、定期的な訪問やオンラインでの面接、メールでのやり取り等を通して、動画の視聴及び学習状況を可能な限り把握するとともに、課題提出等、工夫して行うこと。
- オ グループ活動や演習等、教師と児童生徒、児童生徒間の相互のやりとりが中心となる教育活動については、教師や児童生徒と同時双方向型により接続されていることが必要であることから、オンデマンド型授業配信によらないこと。

- 1 ウーエーオ
- 2 イーウーエーオ
- 3 アーイーエーオ
- 4 イーウーオ
- 5 アーイーウーエーオ

(6) 次の文は、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(令和3年5月一部改正 令和6年4月施行)の記述の一部である。空欄ア～エに当てはまる語句の組合わせとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は [ 6 ]

第八条

2 事業者は、その事業を行うに当たり、障害者から現に [ ア ] を必要としている旨の意思の表明があつた場合において、その実施に伴う負担が [ イ ]、障害者の権利利益を侵害することとならないよう、当該障害者の性別、年齢及び [ ウ ] に応じて、 [ ア ] の実施について必要かつ合理的な配慮を [ エ ] ならない。

- |   | ア        | イ        | ウ     | エ           |
|---|----------|----------|-------|-------------|
| 1 | 社会的障壁の除去 | 過重でないときは | 障害の状態 | しなればば       |
| 2 | 環境の整備    | 過重であつても  | 生活環境  | するようにならなければ |
| 3 | 環境の整備    | 過重でないときは | 障害の状態 | しなればば       |
| 4 | 社会的障壁の除去 | 過重であつても  | 生活環境  | しなればば       |
| 5 | 社会的障壁の除去 | 過重でないときは | 障害の状態 | するようにならなければ |



(7) 次の各文は、「特別支援学級及び通級による指導の適切な運用について(通知)」(令和4年4月 文部科学省)の記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合わせとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 特別支援学級に在籍している児童生徒については、原則として週の授業時数の半分以上を目安として特別支援学級において児童生徒の一人一人の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に  
応じた授業を行うこと。

イ 次年度に特別支援学級から通常の学級への学びの場の変更を検討している児童生徒について、段階的に交流及び共同学習の時間を増やしている等、当該児童生徒にとっての教育上の必要性がある場合においても、週の授業時数の半分以上を目安に特別支援学級で授業を行うこと。

ウ 特別支援学級において特別の教育課程を編成しているにもかかわらず自立活動の時間が設けられていない場合は、自立活動の時間を確保するべく、教育課程の再編成を検討するべきであること。

エ 通級による指導の実施形態については、「自校通級」、「他校通級」、「巡回指導」それぞれの実施形態の特徴、指導の教育的効果、児童生徒や保護者の負担等を総合的に勘案し、各学校や地域の実態を踏まえて効果的な実施形態の選択及び運用を行うこと。

	ア	イ	ウ	エ
1	×	×	○	○
2	○	○	×	×
3	×	○	○	×
4	○	×	○	○
5	○	×	×	○



2

次の文章を読んで、あとの(1)～(5)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：庭と風景のあいだ

宮城俊作著 鹿島出版会

2ページ12行目から6ページ8行目まで

(宮城俊作『庭と風景のあいだ』より)

(1) 本文中の空欄 A、B に当てはまる語の組合せとして最も適切なものはどれか。

1～5 から一つ選べ。解答番号は 8

5	4	3	2	1
A	A	A	A	A
対義的	包括的	包括的	包括的	対義的
B	B	B	B	B
抽象的	抽象的	主観的	多義的	多義的

(2) 部①について説明したものととして、最も適切なものはどれか。1〜5から一つ選べ。

解答番号は 9

- 1 土地の上に発現して経時的に変化する無常な大気の動きを指す庭に対し、風景は、物理的な空間の中に形成された比較的明確な領域を意味する。
- 2 客観的な尺度に基づく分析と記述の対象となる風景に対し、庭は、人の身体を尺度とした相対的なスケールにおいて認識され享受される対象である。
- 3 人の身体を尺度とした相対的なスケールでは捉えることのできない景観に対し、庭は、場と同じような機能と性格を有する物理的な空間領域を示す。
- 4 身体的な尺度で捉えられ比較的明確な領域を形成する庭に対し、風景は、土地の上に発現する身体的なスケールを超えた無常の現象だといえる。
- 5 物理的な空間を身体的な尺度で認識・享受するために形成された庭に対し、景観は、土地の千変万化の様態を視覚的に分類したものである。

(3) 空欄②に入る文の順番として最も適切なものはどれか。1〜5から一つ選べ。

解答番号は 10

- a 一方、明瞭な領域をもたない風景は、基本的にオープンエンドであって、開放的であり続ける。
- b それに先立って、江戸時代中期に日本庭園の技法としての借景が確立されているが、これは庭の外に存在する要素を視覚的に取り入れているに借りているだけで、視点は庭の中に固定されているし、庭の空間領域が外部に向かって開放されているわけではない。
- c また、空間的な領域を形成する庭は、内向的で閉じたものとなることが多い。
- d 近代になって使われるようになった庭園という語の「園」は、くがまえを部首としていて、そのものずばり囲われた庭の領域を意味する。

5	4	3	2	1
c	d	d	c	a
↓	↓	↓	↓	↓
b	b	b	d	d
↓	↓	↓	↓	↓
a	c	a	b	b
↓	↓	↓	↓	↓
d	a	c	a	c

(4) 部③について述べたものとして、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

11

- 1 現代の社会において、風景は感情移入による意味づけや心象風景としての表現を通して私的に所有される一方で、特定の世代や地域に共有される風景観によって、限定的な公共性も付与されている。
- 2 公私の段階的なレイヤー中で、最も私の領域に近い庭は、個人や家族の生活領域に内包されておられ、自然観やライフスタイルの反映を通して、そこに暮らす人々のパーソナリティを象徴するものとなる。
- 3 集落や市街地の風景として現れる街並みには、そこに暮らす人々によって継承されてきた価値観が色濃く映し出されていることから、街並みの風景はそのコミュニティにおけるパーソナルな領域であるといえる。
- 4 庭は公私のうち「私」に近いものではあるが、欧米の近代都市の“Public Gardens”と称される場所のように、その地域に帰属する集団に共有されているという意味で、 commons の意味を仮定することもできる。
- 5 里山の風景には、集団的な生業としての農耕がもたらす富を持続可能な状態に最適化する物質循環のシステムが表象されているが、これは、風景においてコミュニティな価値が共有されていることがわかる例であるといえる。

(5) 本文の内容について説明したものと最も適切なものはどれか。1〜5から一つ選べ。

解答番号は 

12
----

- 1 庭や風景は、両者の重なりやつながりの中にある意味が、曖昧かつ深淵なものであるとされているが、両者に「間||あいだ」を仮定すると、その両側に対置される概念の関係が際立ち、曖昧さが意識されなくなる。
- 2 庭と風景のあいだにあらわれる最もわかりやすい違いは、人の身体を尺度としたスケールにおいて捉えることのできる対象か、それとも相対的なスケールにおいて捉えられる対象かという点である。
- 3 庭と風景のあいだにある私と公の領域においては、パーソナルな意味づけがされる庭に対して、コミュニケーションな価値を体现する風景という関係が認められるため、そこには単純な二分法が成立する。
- 4 庭と風景に対する人の関わり方の違いをふまえれば、個人や集団の主体的実践が、対象のあり方になんらかの影響を与えていると自覚するとき、その個人や集団にとって、その対象は風景ではなく庭であるといえる。
- 5 そこに関わろうとする立場によって、庭と風景のあいだにある意味は解釈に無限の広がりがあり、それゆえ自らの立ち位置を常に相対化しようと試みることによってのみ、デザインの仕事は成立しうる。

3

次の文章を読んで、あとの(1)～(5)の問いに答えよ。なお、設問の都合で返り点・送り仮名を省いたところがある。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：新釈漢文大系第22巻 列子  
明治書院  
87ページ18行目から89ページ4行目まで

(『列子』より)

〔注〕

- 顔回 ― 孔子の弟子。  
仲尼 ― 孔子のこと。  
濟 ― 舟で渡る。  
觴深 ― 淵の名前。  
津人 ― 渡し場の船頭。  
數 ― ここでは「自然の勢いとして、自然に」の意。  
没人 ― 水に潜って魚貝を取る人。  
覆卻萬物、方陳乎前、而不得入其舍  
― 「色々なものが、しきりに目の前でひっくり返ったり後ずさりしたりしたとしても、少しも影響はない」の意。  
鉤 摳 ― ここでは、メンコやベーゴマのように、ぶつけ合って勝負を競うこと。  
― 帯を止めるときなどに使うかぎ。おびがね。銀や銅などで作る。

(1) — 部①③⑦について、本文中における読みを送り仮名も含めて現代仮名遣いで表したときの組合せとして最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は 13

- |   |   |   |   |   |    |
|---|---|---|---|---|----|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |    |
| ① | ① | ① | ① | ① | か  |
| ② | ② | ② | ② | ② | か  |
| ③ | ③ | ③ | ③ | ③ | よく |
| ④ | ④ | ④ | ④ | ④ | よく |
| ⑤ | ⑤ | ⑤ | ⑤ | ⑤ | よく |
| ⑥ | ⑥ | ⑥ | ⑥ | ⑥ | よく |
| ⑦ | ⑦ | ⑦ | ⑦ | ⑦ | よく |

(2) — 部②⑤⑥の主語の組合せとして、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 14

- |   |   |   |   |   |    |
|---|---|---|---|---|----|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |    |
| ② | ② | ② | ② | ② | 仲尼 |
| ③ | ③ | ③ | ③ | ③ | 仲尼 |
| ④ | ④ | ④ | ④ | ④ | 津人 |
| ⑤ | ⑤ | ⑤ | ⑤ | ⑤ | 津人 |
| ⑥ | ⑥ | ⑥ | ⑥ | ⑥ | 顔回 |
| ⑦ | ⑦ | ⑦ | ⑦ | ⑦ | 顔回 |

(3) — 部④に返り点を施したとき、最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 15

- |   |   |   |   |   |  |
|---|---|---|---|---|--|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |  |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 乃若 <sub>レ</sub> 夫 <sub>レ</sub> 没 <sub>レ</sub> 人 <sub>一</sub> 、則 <sub>レ</sub> 未 <sub>ニ</sub> 嘗 <sub>見</sub> <sub>レ</sub> 舟 <sub>一</sub> 、而 <sub>レ</sub> 謏 <sub>ニ</sub> 操 <sub>レ</sub> 之 <sub>者</sub> 一 <sub>也</sub> |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 1 | 乃若 <sub>ニ</sub> 夫 <sub>没</sub> 人 <sub>一</sub> 、則 <sub>レ</sub> 未 <sub>ニ</sub> 嘗 <sub>見</sub> <sub>レ</sub> 舟 <sub>一</sub> 、而 <sub>レ</sub> 謏 <sub>ニ</sub> 操 <sub>レ</sub> 之 <sub>者</sub> 一 <sub>也</sub>                |
| 3 | 4 | 5 | 1 | 2 | 乃若 <sub>ニ</sub> 夫 <sub>没</sub> 人 <sub>一</sub> 、則 <sub>レ</sub> 未 <sub>ニ</sub> 嘗 <sub>見</sub> <sub>レ</sub> 舟 <sub>一</sub> 、而 <sub>レ</sub> 謏 <sub>ニ</sub> 操 <sub>レ</sub> 之 <sub>者</sub> 一 <sub>也</sub>                |
| 4 | 5 | 1 | 2 | 3 | 乃若 <sub>ニ</sub> 夫 <sub>没</sub> 人 <sub>一</sub> 、則 <sub>レ</sub> 未 <sub>ニ</sub> 嘗 <sub>見</sub> <sub>レ</sub> 舟 <sub>一</sub> 、而 <sub>レ</sub> 謏 <sub>ニ</sub> 操 <sub>レ</sub> 之 <sub>者</sub> 一 <sub>也</sub>                |
| 5 | 1 | 2 | 3 | 4 | 乃若 <sub>レ</sub> 夫 <sub>没</sub> 人 <sub>一</sub> 、則 <sub>レ</sub> 未 <sub>ニ</sub> 嘗 <sub>見</sub> <sub>レ</sub> 舟 <sub>一</sub> 、而 <sub>レ</sub> 謏 <sub>ニ</sub> 操 <sub>レ</sub> 之 <sub>者</sub> 一 <sub>也</sub>                |

(4) 空欄A、Bに当てはまる語句として、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 16

- |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |   |
| A | A | A | A | A | 書 |
| B | B | B | B | B | 神 |
| A | B | A | B | A | 學 |
| B | A | B | A | B | 操 |



(5)

——部⑧の解釈として最も適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

17

- 1 そもそも、見かけだけをよくしても、自ら研鑽しなければ、技術は身につかないものだ。
- 2 だいたいにおいて、人は多様な方法でものごとを試みるが、それが実を結ぶことはない。
- 3 何事によらず、外物を重くみてこれに左右されるような者は、心安らかな時がないのだ。
- 4 多くの場合、すぐに身につく技術よりも、努力を重ねて到達した真実を大切にすべきだ。
- 5 一般的に、確かな技術がある人は、その技術があることで常に平常心を保っていられる。

次の文章は、中世の王朝物語『しのびね』の一部である。内大臣の子息であり、世間からの評判も高い四位の少将が、十月に嵯峨野で紅葉を眺め歩いていたところ、風情ある小柴垣の中から、素晴らしい琴の音色が聞こえてきた。興味をひかれた少将は、琴を弾いていたのがその家の姫君であるということを知る。少将が何とかして姫君に直接会いたいと考えているうちに、日が暮れてきた。本文はその続きの場面である。これを読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：中世王朝物語全集10 しのびね しら露  
笠間書院  
13ページはじめから16ページ4行目まで

〔注〕

の給ふ  
御菌さし出でたり  
いと馴れたる若人  
たちまふ  
尼上

―のたまふ。  
―「敷物を差し出した」の意。  
―ここでは女房のこと。  
―立ち舞う。  
―尼君のこと。

(1) 〱部 a、b の本文中における読みをそれぞれ答えよ。

(2) 〱部 ①〱③の本文中における意味として最も適切なものはどれか。ア〱オからそれぞれ一つ選べ。

- ①
- ア 姫君に会わないではいられず
  - イ 姫君にはけっして会ってはならず
  - ウ 姫君にまったく会うことができず
  - エ 姫君に会うまで普段通りではいられず
  - オ 姫君に会わないといつもの生活には戻れず

- ②
- ア 姫君について知りたいので
  - イ 紅葉が美しく色づいているので
  - ウ 姫君の姿がたいへん美しかったので
  - エ 風情ある小柴垣に心ひかれたので
  - オ 琴の音色を聞いたかったので

- ③
- ア さまよいなさっています
  - イ さまよっております
  - ウ 満足し申し上げています
  - エ 満足なさっています
  - オ 満足しています

(3) 〓部 A、C の助動詞の意味として正しいものの組合せはどれか。ア、オから一つ選べ。

- ① 打消
- ② 完了
- ③ 受身
- ④ 推量
- ⑤ 断定

ア	A	A	A	A
イ	A	B	B	B
ウ	A	B	B	B
エ	A	B	B	B
オ	A	B	B	B

④ ④ ⑤ ⑤ ④

ア	A	A	A	A
イ	A	B	B	B
ウ	A	B	B	B
エ	A	B	B	B
オ	A	B	B	B

③ ③ ② ③ ②

ア	A	A	A	A
イ	A	B	B	B
ウ	A	B	B	B
エ	A	B	B	B
オ	A	B	B	B

① ② ① ② ①

(4) 〓部④を、「これ」のさす内容を明らかにして現代語訳せよ。

(5) 〓部⑤「うたてくもの給ひなすかな」とあるが、少将はどのようなことに対してこう述べているのか。少将と女房とのやりとりをふまえ、六十字以内で説明せよ。

(6) 本文の内容に合致しないものはどれか。ア、オから一つ選べ。

- ア 四位の少将が、人を通じて近辺の人から話を聞かせたところ、姫君は、今年中はここで過す予定だと知った。
- イ 四位の少将は、一度も会ったことがない女房に対して親しげに話しかけ、自分を姫君のもとに導くように頼んだ。
- ウ 四位の少将は、長い間姫君のことを思い続けてきたが、それが女房には伝わらなかったのだ、物思いに沈んでしまった。
- エ 女房は、四位の少将が昨日や今日に姫君を見初めておられるようでもないと感じ、どうやってここにこのような姫君がいることをお聞きになったのかと不審に思った。
- オ 尼上は、四位の少将のような立派な人物が、このように取るに足りない姫君のことを、未永くお世話してくれるはずはないと考え、思い悩んでいる。

5

次の文章を読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典…ことばへの道 言語意識の存在論

長谷川宏著 講談社

107ページ7行目から110ページ12行目まで

(長谷川宏『ことばへの道 言語意識の存在論』より)

(1) 〓部A、Bのカタカナを漢字になおせ。

(2) —部①とあるが、筆者が「個体として行為することよりも、個体として思考することのほうがずっと困難に感じられる」と述べている理由として最も適切なものはどれか。ア〜オから一つ選べ。

ア 人間の歴史が幅広い思考形態を開拓してきたことで、殻にとじこもった孤独な個我さえも共同性から逃れられなくなってしまうから。

イ 自然的な世界で身体行為にむかうときでさえ、思考による観念世界が共同性に根を張っていることをどこかで意識してしまうから。

ウ ことばによる思考の独自性は、ことばの共同性や共同規範としてのことばとはげしい格闘のなかで獲得されるものだから。

エ 思考による観念世界の構築にむかうとき、その世界が共同性から完全に切り離されているという意識はもちえないから。

オ ことばによる思考は、それが独自のものに見えたとしても、共同規範としての自然世界から逃れられないものだから。



(3) — 部②について述べたものとして、適切なものはどれか。ア～オから二つ選べ。

- ア 現実の場においては、行為はすべて有用性によってのみ意味をもつ。
- イ 現実の場においては、行為は行為主体と環境の二項により成立しうる。
- ウ 象徴の場においては、行為の意味は現実の状況や条件に担保されている。
- エ 象徴の場においては、行為主体となる他者の現前が必須の条件となる。
- オ 象徴の場においては、行為は現実行為の停止を前提として成立する。

(4) 次の一文を入れるのに最も適切な場所はどこか。本文中の  ア  ウ から一つ選べ。

同様に、甲があるときある場所で演じた身ぶり、乙がべつるときべつの場所で演じた身ぶりは、形のうえではまったくちがったものでも、同一の意味をもつことがありうる。

(5) — 部③とはどういうことか。「感覚的でありかつ象徴的であるような記号にかかわる主体」と「二重の意識を背負った主体」がさす内容を明らかにしながら、本文の内容に即して、七十字以上八十字以内でわかりやすく説明せよ。

(6) — 部④について説明したものとして、最も適切なものはどれか。ア～オから一つ選べ。

- ア ことばは現実の感覚性・物質性を超えて他者に働きかけるが、ことばの意味は、音声や文字などの綿密で明確な実体としてあらわれる。
- イ ことばは現実の場において感覚性や物質性を失うこともあるが、ことばの意味は、ふつうの言語行為において常に意識にのぼっている。
- ウ ことばは感覚的・物質的に他者に働きかけ、ことばの意味は、その感覚性や物質性を超えようとする意識によってはじめて成立しうる。
- エ ことばは音声や文字を基盤としてあらわれ、ことばの意味は、そのつらなりをぼんやりと見たり聞いたりするとき浮かび上がってくる。
- オ ことばは音声や文字を基盤にいつでも同じあらわれかたをするが、ことばの意味は、受け手の状況によって異なるあらわれかたをする。

